

# 推薦基準と選抜方法について

## (1) 募集人員

コース別内訳

コース名	募集人員
文理コース	48名以内(20%) 12名以内(5%) <b>特別枠</b>
英語コース	8名以内
総合スポーツコース	8名以内(20%) 2名以内(5%) <b>特別枠</b>

### 本校の推薦基準

- (1) 勤怠状況が良好な者。
- (2) 学習成績は、5段階で「1」がない者。
- (3) 全教科の5段階の評定平均(1～3年)
  - ① 文理コース・・・評定平均 3.0 以上  
(ただし、特別枠推薦①「特進クラス枠」は 4.0 以上)
  - ② 英語コース・・・評定平均 3.0 以上  
(ただし、英語コースは英語の評定平均 3.7 以上)
  - ③ 総合スポーツコース・・・競技能力が高く評定平均 3.0 以上  
(ただし、総合スポーツコースは競技能力が著しく高い者は評定平均 2.8 以上で応募可)

## (2) 選抜の方法

- ア 推薦入学志願書、調査書、推薦書申請書及び面接・実技の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。
- イ 総合スポーツコースは、志願者全員に実技を課すこととする。
  - ① 50M走(雨天時は立ち幅跳び) ② 反復横跳び ③ 長座体前屈、および次の専門種目の実技を行う。

**重点種目：バレーボール男女・野球・剣道男女・卓球男女・空手道男女・サッカー男子**  
**対応可能種目：バスケットボール男女**

② 体育着と運動靴(体育館用とグラウンド用の両方)及び実技種目のために必要と思われる物を準備してくること。

- ウ **文理コースの特別枠推薦に出願した者に対して実技試験を行う。**その際、実技試験に必要なと思われる物は各自で持参すること。ただし、何らかの理由で持参が難しい場合は事前に本校へ問い合わせること。なお、「特進クラス枠」「生徒会活性枠」については作文試験(筆記用具持参)、「部活動活性枠」に関しては実技試験を課す。

(例) スポーツ活動分野・・・練習着、シューズ、各種目で最低限必要な道具 など  
 文化活動分野・・・作品や楽器、衣装など各々の諸活動に必要な物 など

※特別枠推薦(文理コース5%)

- ① 「特進クラス枠」  
特進クラスを希望して意欲的に学業や特別活動に励み、自己の目標とする大学(国公立大学等)を目指す生徒で**評定平均 4.0 以上**の生徒
- ② 「部活動活性枠」  
**評定平均 3.0 以上**の生徒で、部活動の活性化に努める意志が明確で競技実績があり、入学後も部活動を継続し、文武両道を目指す生徒
- ③ 「生徒会活性枠」  
**評定平均 3.0 以上**の生徒で、生徒会活動の活性化に努める意志が明確で、入学後、生徒会執行部に所属し、意欲的に取り組むことのできる生徒

- エ **個性表現で出願した者に対して実技・実演を行う。**なお、「推薦申請書(推薦第2号様式(乙))」にどのような内容で実技・実演を行うのかを**具体的に明記すること**。実技・実演に関する用具は原則持参すること。ただし、何らかの理由で持参が難しい場合は事前に本校へ問い合わせること。